

団体名	特定非営利活動法人 国際交流の会とよなか(TIFA)					
事業名	いつでも何でも相談OK!「外国人留学生のためのワンストップ・カフェ」					
実施期間	平成 28年6月1日～平成29年1月31日					
場 所	カフェ・サパナ(豊中市本町3-3-3) 他、必要に応じて銀行や市役所等に付き添い。					
参加者数	外国人留学生	その他外国人	地域住民	スタッフ	大学関係者	合計
	延78名	延46名	5名	10名	3名	142名

<実施内容>

いつでも何でも相談OK!「外国人留学生のためのワンストップ・カフェ」
 実施期間:2016年6月1日～2017年1月31日 午後2時～5時(3時間)
 相談会場:「カフェ・サパナ」(豊中市本町3-3-3)を拠点に、必要に応じて現場でのサポートも実施

地域に根ざした国際交流・協力活動を30年間続けてきた当会の経験とネットワークを活用して、外国人留学生(卒業生・家族を含む)がいつでも何でも気軽に話せる駆け込み寺的な場「ワンストップ・カフェ」を設けた。行政や公的機関とも連携し、一人一人に寄り添った家族的なサポートやアドバイスを実施した。カフェのアットホームな雰囲気も好評であった。

当初の計画では8ヶ月間で120日程度の相談日を予定していたが、急なトラブルや継続した相談にも対応するため、相談員が待機したのは計138日となった。延べ129件の相談のうち留学生関係は78件、約60%であった。

【相談・対応の状況】
 全体として、現役の留学生に比べて、留学生以外の在住外国人からの相談のほうが緊急で深刻なケースが目立つ傾向がみられた。しかし、留学生でも家族を伴っている場合の母子のケアや、ビザの切り替え、卒業後の進路についての相談等には、緊急を要するケースが多くみられた。

【今後の展望】
 少子高齢化が進む日本では、外国人留学生も貴重な人的資源となる。彼らが大学卒業後も地域コミュニティーの一員として自立した生活を営み、生き生きと活躍できるよう、今後もこの「ワンストップ・カフェ」を通してサポートしていきたい。

<記録写真>

相談会場
「カフェ・サパナ」



<参加者からのコメント>

D.Tさん(ベトナム) / Mr.D.T. (Vietnam)

L.Pさん(ネパール) / Ms.L.P. (Nepal)

Foreign people living in Japan should face different problems everyday. Non-profit organization like TIFA support foreign residents to improve the quality of their daily life and connect them to the host society. It is highly appreciated if local government and other businesses could provide funding support to these organizations.

TIFA has helped me with many things and I am very grateful to everyone involved. I received Japanese language support, help in finding new job, etc.